# JENESYS<sup>2.0</sup>

# JENESYS2. O及び北米地域との青少年交流 太平洋島嶼国・地域からの訪問団(第2陣)

訪問日程 A、Bコース:6月8日(土)~6月22日(土) Cコース:6月10日(月)~6月20日(木)

#### 1 プログラム概要

JENESYS2.0の一環として、パプアニューギニア国立大学の学生25名、及び南太平洋大学の学生20名の計45名が来日しました。各コースに分かれ、A、Bコースの参加者は6月8日(土)から6月22日(土)まで、Cコースの参加者は6月10日(月)から6月20日(木)までの日程で新潟県、岩手県、千葉県を訪れ、各施設の訪問や人的交流、日本文化体験や民泊等を行いました。また都内ではポップカルチャーや最先端技術に触れることで、多様な日本の価値、「クールジャパン」を体感しました。

#### 2 コース概要

#### Aコース (新潟県)

2004年の中越沖地震から復興した県として、その取り組みについて学びました。十日町にて日本の農業体験を含めた民泊をすることで新しい観光の形に触れたほか、佐渡島では環境保全と特別天然記念物トキの保護飼育について理解を深めました。

#### Bコース(岩手県)

東日本大震災から2年が経過した東北で、被災地復興に取り組む地域との交流をと おして被災地の今を学び、上記新潟コースの参加者と、日本の復興、そして島嶼国にお ける震災への備えなどに関する意見交換を行いました。

#### Cコース (千葉県)

開発と環境保護の両立に取り組んでいる流山市を訪問し、その状況を視察しました。 また鴨川市では日本の農業体験を含めた民泊をし、新しい観光の形について理解を深め ました。

全コース共通の都内視察では、浅草寺や江戸東京博物館の視察をとおして日本の伝統文化に触れ、環境にも配慮された最先端技術や新しい街づくりについて学びました。 また秋葉原やアニメーションミュージアムを訪れ、ポップカルチャーと言われる新しい 日本文化も体験しました。

#### 3 日程

#### ● A コース、B コース

#### 6月8日(土)~6月10日(月)

成田国際空港より入国後、来日オリエンテーション 日本科学未来館、パナソニックセンター訪問、浅草寺、スカイツリー視察

#### 6月11日(火)~6月18日(火)

Aコース:東京→新潟へ移動

新潟県庁表敬訪問、中越メモリアル回廊訪問、民泊施設での農業体験、北方文化博物館 訪問、まき夏祭り やかた竿燈体験、新潟医療福祉大学との交流、新潟市文化財センタ 一、ビッグワンスタジアム訪問、佐渡ビオトープ、佐渡金山視察

#### Bコース:東京→岩手へ移動

遠野市内視察、民泊及び農業体験(遠野市)、釜石スクラムスクール訪問、釜石シーウェイブスとの交流、吉里吉里国訪問、石巻専修大学との交流

### 6月19日(水)~6月21日(金)

東京へ移動、秋葉原等視察、カップヌードルミュージアム、杉並アニメーションミュージアム訪問、ワークショップ、報告会(訪日成果・帰国後活動計画発表)、歓送会

#### 6月22日(土)

成田国際空港より出国

### ●Cコース

#### 6月10日(月)~6月12日(水)

羽田空港より入国後、来日オリエンテーション

六本木ヒルズ施設視察、東京都水の科学館、東京臨海広域防災公園訪問

#### 6月13日(木)~6月17日(月)

#### 東京→千葉に移動

工場訪問(消しゴム工場(株)イワコー)、流山市役所表敬訪問、明海大学との交流、 民泊及び農業体験、JAXA 勝浦宇宙通信所訪問

海ほたる→東京に移動

#### 6月18日(火)~6月19日(水)

歌舞伎鑑賞教室(国立劇場)、明治神宮、表参道・原宿視察、江戸東京博物館訪問 ワークショップ、報告会(訪日成果・帰国後活動計画発表)、歓送会

# 6月20日(木) 成田国際空港より出国

# 4 写真

# Aコース (新潟県)







6月17日 新潟医療福祉大学との交流

June  $17^{th}$  Niigata University of Health and Welfare

6月18日 ビッグワンスタジアム 訪問

June 18th Big Swan Stadium tour





6月20日 カップヌードルミュージアム訪 問

June 20th Nissin Cup Noodle Museum

6月20日 杉並アニメーションミュージア ム訪問

June 20th Suginami Animation Museum





6月21日 報告会

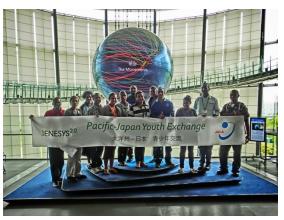
June 21st Reporting Session

6月22日 江戸東京博物館訪問

 $June\ 22^{nd}\quad Edo\ Tokyo\ Museum$ 

# Bコース (岩手県)





6月9日 来日オリエンテーション

June 9th Arrival Orientation

6月10日 日本科学未来館訪問

June 10<sup>th</sup> National Musium of Emerging Science and Innovation





6月10日 浅草寺訪問

June 10<sup>th</sup> Asakusa

6月12日 ホームステイ家族と

June 12<sup>th</sup> With host family





6月13日 遠野市立博物館訪問

June 13<sup>rd</sup> Tono Municipal Museum

6月13日 遠野市役所表敬

June 13<sup>rd</sup> Tono Municipal Office





6月15日 釜石スクラムスクール訪問

June 15th Kamaishi Scram School

6月16日 釜石シーウェイブスとの交流

June 16th Kamaishi Seawaves





6月17日 吉里吉里国訪問

June 17<sup>th</sup> Kirikiri Koku

6月18日 石巻専修大学との交流

June 18th Ishinomaki Senshu University





6月21日 報告会

June 21st Reporting Session

6月22日 相撲博物館訪問

June 22<sup>nd</sup> Sumo Museum

# Cコース (千葉県)





6月11日 来日オリエンテーション

June 11<sup>th</sup> Arrival Orientation

6月12日 東京都水の科学館訪問

June 12<sup>th</sup> Tokyo Water Science Museum





6月13日 流山市役所表敬

June 13<sup>th</sup> Eraser Factory Iwako

June 13<sup>th</sup> Nagareyama City



6月14日 明海大学との交流 June 14<sup>th</sup> Meikai University



6月15日 南房総まつり寿司 調理体験 June 15<sup>th</sup> Sushi Making at Kamogawa



6月15日 大山千枚田での農業体験 June 15<sup>th</sup> Oyama-Senmaida Terraced Rice Paddies



6月16日 大山里舞(創作舞踊)体験 Oyama-Senmaida Satomai Dance June 16th lecture



6月17日 JAXA 勝浦宇宙通信所訪問 6月18日 歌舞伎鑑賞教室 June 17<sup>th</sup> JAXA Katsuura Tracking Station



June 18th Kabuki at National Theatre



6月18日 明治神宮訪問 June 18<sup>th</sup> Meiji-Jingu



6月19日 報告会 June 19<sup>th</sup> Farewell Dinner

#### 5 参加者からのフィードバック

#### ■最終報告会

#### ・Aコース(新潟県)

最も印象的だった訪問先の1つが、東京スカイツリーです。世界で一番高いタワーに登り、関東を一望できたのはとても印象的でした。また、そこに飾ってあった屏風から江戸時代の関東と現代の様子を比較することが出来、大変興味深かったです。さらに、タッチパネルの地図でお勧めの見どころや説明を読むこともできました。それだけでなく、床がガラス張りになっていて、下の風景が見える場所は、高さを実際に感じることが出来ました。

先端技術が凝縮された場所に、様々な工夫がされており、これこそ、クールジャパンの 象徴の1つだと思いました。

#### Bコース(岩手県)

帰国後は、チームベースアプローチによりクールジャパンをパプアニューギニアで広めたいと思います。

個人では、Facebook や Twitter を使い、このプログラムの情報や写真を発信していきます。また、家族や友人、同僚に日本での体験を話します。さらに、パプアニューギニア大学に、今回の滞在で購入したものを展示する日本の展示コーナーを作りたいと思います。パプアニューギニアにいる JICA ボランティアに協力を求め、展示用の日本物品を集めるだけでなく、日本文化紹介などの機会も持てたらと思っています。情報を広めるという点に置いては、メディアも有効だと考えています。パプアニューギニアのテレビ局や新聞社にも協力を依頼できればと考えています。最後に、パプアニューギニア大学においての活動ですが、日本語を学習できる環境を作ってもらえるよう、日本語学習コースの設立を目指します。また、日本とパプアニューギニアのかけ橋として、旅行会社にも協力を依頼し、日本との関係をさらに強化していきたいと考えています。

#### ・Cコース(千葉県)

最も印象的な訪問先の1つは、六本木ヒルズです。理由は、その都市計画です。地区全体が高層ビル群ではなく、低層ビルと高層ビルのバランスを活かし、最大限環境を良くするよう工夫されていました。また、高層ビルの最上階には植物が植えられていました。最先端技術と自然(植物)がとてもうまく融合していることに気付きました。また、「海ほたる」パーキングエリアを訪問した時に感じた、最先端技術と芸術の融合も印象的でした。このようにモダン、伝統、自然、芸術などあらゆる要素を融合させる技術は、フィジーでも応用できると考えています。フィジーにも自然はありますが、「海ほたる」のようにその美しさを見せるための工夫がなされていません。

フィジー出発前までは、日本に対して典型的な先進国的のイメージを強く持っており、 工業化された変化の速い国だと考えていましたが、来日後印象が変わりました。日本はと ても奥深い文化を持った、非常に興味深い国です。もちろん工業的にとても発達しており、 とてもモダンですが、一方で伝統的な良い文化が尊重され今でも引き継がれています。さらに、自然、芸術、人の思いやりなどとても多くの要素がとても良い形で融合しています。 これほど、多面的でありかつ奥深い魅力を持った国は他にないのではないかと思います。 この発見こそが、まさに私たちにとってのクールジャパンだったと考えています。

#### ■参加者のアンケートから抜粋

- ・近代的な最先端技術と、日本の伝統文化や環境保全活動の共存。多くの国の人が、発展には犠牲(言語や文化的アイデンティティの喪失)が伴うのが当たり前だと考えていますが、日本ではこの考えがあてはまらないことが分かりました。私にとっては、このことこそが最も魅力的なクールジャパンです。
- ・西洋化に適応しつつも伝統を保ちそれらを両立させていること、必ず時間厳守であること。農家であれ、タクシーやバス運転手であれ、事務職員であれ、皆仕事に勤しむ際にきれいな装いをしていること。日本食の出され方、健康志向。あらゆる空間における清潔感。ゴミのポイ捨て禁止や分煙マナーなどの小さな頃から培った規律感。英語が分からなくとも精一杯親切に接してくれる人々。日本の政府及び JOCA の皆様、素晴らしい経験をさせて下さりありがとうございました。
- ・日本のあらゆることが非常に印象に残りましたが、特に出会った人々の国民性と温かいもてなしが心に残っています。どこへ行っても私たちは歓迎され、日本語が話せずとも「おはようございます」や「こんにちは」などの簡単がフレーズから会話を始めることができました。特によく耳にしたのは「ありがとうございます」という言葉で、レストランで食事したりお店やホテルに入ったりする度に聞きました。でも何といっても、一番良かったことは日本の食事で、ホームステイでは食べきれないほど沢山の料理を出してくれました。私の好物は天ぷらや新潟のお米で、その他多くのものを食べ、ほとんど料理の名前を忘れてしまいましたが、全部「おいしいですね」でした。帰国後、家族や友人に日本のことを聞かれたら、まずは日本の人々について、次に食べ物、それから訪れた場所について話します。
- ・様々なことを経験させて頂いた日本での日々ですが、中でも特に印象に残っているのは 十日町市でのホームステイ経験です。私が泊めて頂いた家で年配の方に身の回りの世話を して頂くという恐縮してしまう体験をしました。私たちの文化では、年配の方には敬意を 示し、私たち若者が仕えるというのが普通です。でもこれにより日本の方々は非常に世話 好きで情に深いのだと感じました。自分独自の方法で、自分が体感した「クールジャパン」 を広めていくため帰国後は、主に日本のユニークな文化や最先端技術について伝えたいと 思います。

(了)